TOKYO GAS

Operating Manual

取扱説明書 保証書付

床暖房リモコン
IFR-14A-R30/-R60/-RB
IFR-14A-R30K/-R60K/-RBK
IFR-14A-N30/-N60/-NB
IFR-14A-N30K/-N60K/-NBK

■お買い上げ日および販売店名

お買い上げ日	平成　　年　　月　　日			
販売店名				
住所		扱者印		
電話番号				

■お客様へ

1. この保証書をお受け取りになる時に、販売年月日、販売店名、扱者印が記入してあることを確認してください。
2. 本証書は再発行いたしませんので紛失されないよう大切に保存してください。
3. 無料修理期間経過後の故障修理等につきましては「アフターサービスについて」の項をご覧ください。
4. この保証書によって保証書を発行している者（保証履行者・保証責任者）、およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

東京ガス株式会社
〒105-8527
東京都港区海岸 1 丁目 5 番 20 号

VEGETABLE OIL INK
Waterless Printing. Naturally.
この取扱説明書は地球環境に配慮し、
植物油インキ（非石油系）を使用し、
水なし印刷にて印刷されています。

060 00012 55366 6

H163-0151（00）
5102218000　SC-01-y

もくじ

始めに

特徴 …… 03
安全のための注意 …… 04
各部のなまえとはたらき …… 12

使いかた

時計を合わせる …… 17
床暖房する …… 19
運転モードを変える …… 21
温度レベルを変える …… 23
タイマー運転の時間帯を設定する …… 25
タイマー運転で床暖房する …… 31
早切り可能お知らせ機能 …… 35
床暖房する面を変更する …… 37
パワフル運転 …… 39
ひかえめ運転 …… 41
操作音を消す …… 43
ロック機能 …… 45
ホームオートメーション機能 …… 47
日常のお手入れ …… 48

困ったとき

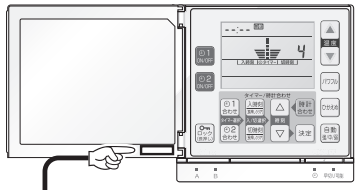
故障かな？と思ったら …… 49
アフターサービスについて …… 53

Safety Precautions …… 54
Names and Functions of Parts …… 62
保証書 …… 70

品 名

お使いのリモコンのタイプを下表で確認してください。

	運転面切替機能	品　名
Rタイプ（室温センサー付き）	なし	IFR-14A-R30 IFR-14A-R60 IFR-14A-RB
	あり	IFR-14A-R30K IFR-14A-R60K IFR-14A-RBK
Nタイプ（室温センサーなし）	なし	IFR-14A-N30 IFR-14A-N60 IFR-14A-NB
	あり	IFR-14A-N30K IFR-14A-N60K IFR-14A-NBK



品名は、ふたの裏側の
ここに表示しています。

このたびは、床暖房リモコンをお買い上げいただきましてありがとうございます。
この取扱説明書には、床暖房リモコンを安全に正しく使用していただくために必要な注意事項、使用方法が記載されています。ご使用になる前によく読み、十分に理解した上でご使用ください。
床暖房および熱源機の取扱説明書も必ずお読みください。
この取扱説明書はいつでも使用できるように大切に保管し、使用方法がわからないときにお読みください。
この取扱説明書の 70 ページおよび裏表紙が保証書になっています。お買い上げ日、販売店名、保証内容などをよく確認し、大切に保管してください。
来客者などが床暖房リモコンを使用するときは、その前に必ず取扱説明書の内容を説明してください。

特 徴

ひかえめ運転

P.41

通常より少し低い能力で運転し、弱い暖房が適している状況（春先や秋口、お住まいが高気密・高断熱住宅である場合など）での快適性を向上する「ひかえめ運転」を行うことができます。

早切り可能お知らせ機能

P.35

運転を停止してもしばらく（30 分程度）はあたたかさを保てる状態になったことを、ランプでお知らせします。
上手に活用すると、あたたかく過ごしながら省エネな使いかたができます。

毎日はたらくタイマー運転

P.25,31

毎日自動的に床暖房を入／切させるタイマー運転ができます。
運転時間帯は 2 パターン登録でき、重ねて運転させることもできます。
床暖房は「入」にしてからあたたまるまである程度時間がかかります。タイマー運転を上手に活用することをおすすめします。

細やかな暖房運転設定

P.23,37

温度レベルが 9 段階に設定できます。（全タイプ）
室温（お部屋の気温）を保つように暖房します。（R タイプのみ）
2 つの暖房面を操作できます。（運転面切替機能ありタイプのみ）

安全のための注意

この製品を安全に使用していただくために、下記のことを必ずお守りください。
これらの注意事項は安全に関する重要な内容です。表示と意味は下記の通りです。

⚠警告	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡、重傷を負う可能性、または火災の可能性が想定される内容を示しています。
⚠注意	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が軽傷を負う可能性や物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。
お願い	この表示は本機器を安全・快適に使うため、是非理解していただきたい事柄を示しています。

絵表示については次のような意味があります。

一般的な警告／注意

一般的な禁止

分解禁止

必ず行うこと

ぬれ手禁止

安全のための注意（つづき）

思わぬ事故を防ぐために

⚠ 警告

地震・火災など緊急の場合

地震、火災などの緊急の場合はただちに運転を停止してください。また熱源機の取扱説明書に従って熱源機にも必要な処置をしてください。

工事は専門業者へ

リモコンの取り付けや付帯設備の設置工事は、お買い上げの販売店またはもよりの東京ガスに依頼してください。
故障・感電・火災の原因となります。

必ず行う

異常時の処置

異常音･水漏れ･臭気など異常を感じた場合は、ただちに運転を停止してください。
49 ～ 52 ページの「故障かな？と思ったら」に従って処置してください。
それでも直らない場合は、使用を中止し、お買い上げの販売店またはもよりの東京ガスにご連絡ください。

リモコンの取り扱いについて

⚠ 警告

改造・分解禁止

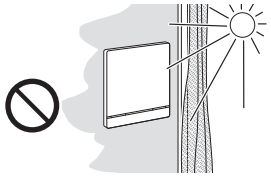
絶対に改造や分解は行わないでください。改造・分解は思わぬ事故や故障の原因となります。

分解禁止

⚠ 注意

高温・直射日光は避ける

直射日光や他の暖房器具の温風などが当たると、正しい室温が検知できなくなります（R タイプのみ）。また変色や変形のおそれがあります。



ていねいに扱う

リモコンはていねいに扱ってください。
必要以上に強い力を加えると、破損や故障、けがの原因になります。

必ず行う

安全のための注意（つづき）

リモコンの取り扱いについて

お願い

リモコンのお手入れについて

48 ページの「日常のお手入れ」に従ってください。

子供に対する注意

小さなお子様がリモコンで遊んだりいたずらをしないようご注意ください。

リモコンを水でぬらさない・蒸気をあてない

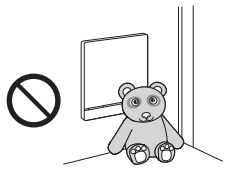
ぬれ手禁止

リモコンに水をかけたり、ぬれた手で操作したりしないでください。
また、炊飯器や電気ポット、加湿器などの蒸気があたらないようにしてください。
操作部より水や水蒸気が浸入して、故障の原因になることがあります。

室温センサーをふさいだり室温センサーの近くに障害物を置かない

（R タイプ（室温センサー付き）のみ）

室温を正確に検知できなくなります。



床暖房運転の際には

⚠ 警告

低温やけどに注意

必ず行う

床面温度を高くして長時間、皮膚の同じところが床面に触れた状態で使用すると低温やけどのおそれがあります。
特に次のような方が使用する場合は、周囲の方の気配りが必要です。

- 乳幼児・寝たきりのお年寄り・ご病人など、自分の意志で体を動かせない方
- 疲労の激しいとき
- 皮膚の弱い方
- 皮膚感覚の弱い方
- お酒や睡眠薬を飲まれた方

ガスを密封した容器・品物を床暖房の上に置かない

スプレー缶やカセットこんろ用ボンベ、ライターなどを、床暖房中の床の上に置かないでください。熱で圧力が上がり、爆発するおそれがあります。

安全のための注意（つづき）

床暖房運転の際には

⚠注意

床暖房のある床面に、カーペットやこたつを置かない

カーペットなどを敷いた状態で床暖房を使用すると、部屋が暖まらないだけでなく、熱がこもって床材の割れ・そり・すき間の原因となります。

床暖房以外の用途に使用しない

特殊な用途（衣類の乾燥・動物の飼育・植物の栽培・食品の保存）などには使用しないでください。思わぬ事故の原因となります。

床材に関するご注意

⚠注意

床暖房のある床面に、家具などを直接置かない

家具などに熱がこもって、床材や家具のひずみの原因となります。

床暖房のある床面を刺したり、くぎを打ったり、鋭利なものを落としたりなど、衝撃を加えたりしない

床暖房が破損し、水漏れの原因となります。

床暖房のある床面の上で、車いすやキャスター付きの椅子や家具を使用しない

床材の傷、へこみの原因となります。

床暖房中の床面に、テレビなどのリモコンを長時間置かない

リモコンの故障の原因となります。

床暖房のある床面の上にピアノなどの重量物を置く場合は、板などの敷物を使用する

荷重が一カ所に集中すると、床暖房が破損し、水漏れの原因になります。

床暖房のある床面に水や液体がこぼれたら、すみやかにふき取る

水や薬品、しょうゆ、ペットの排泄物などがついたままにしていると、床材の変色・腐食の原因となります。

安全のための注意（つづき）

床材に関するご注意

⚠注意

重量物を引きずらない

重量物を移動させるときは、持ち上げてください。引きずると、床材の傷・へこみの原因となります。
椅子の脚など、床面と接する部分には、フェルトなどを貼ってください。

長時間、床暖房するときは、換気する

閉め切った部屋で長時間床暖房を使用すると、まれに体調が悪くなることがあります。窓を開けるなどして換気をしてください。
これは、接着剤や床材に含まれるホルムアルデヒドが原因の一つと考えられますが、床暖房以外の原因も考えられるため、工事業者にご相談ください。

床下の防腐・防蟻（シロアリ）処理時に、床暖房や配管などに薬剤が付着しないよう注意する

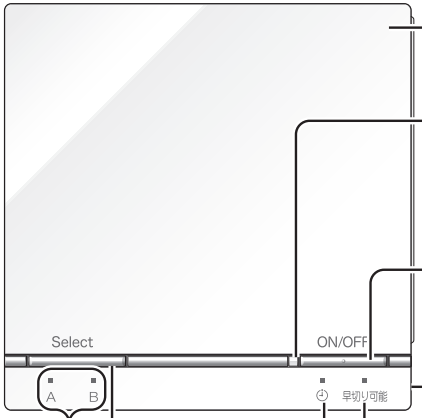
床暖房の破損による、水漏れの原因となります。

床材のお手入れは、床材メーカーの指定に従う

床材の張り替えについても、床材メーカーの指定工法で施工する必要があります。
詳しくは、床材メーカーへお問い合わせください。

各部のなまえとはたらき

図はふたを閉じた状態。
基本的な機能の操作は、この状態で可能です。



ふた
（右端に指をかけて手前に引くと 開きます）

1 ON/OFFランプ
床暖房運転中に点灯。
赤（パワフル運転時）*
緑（通常運転時）*
☞ P19,39

2 ON/OFFスイッチ
床暖房運転を「入」「切」します。

3 室温センサー
【リモコンの側面にあります】
ここで室温を検知します。
（Rタイプのみ）

4 早切り可能ランプ
床暖房運転が約2時間継続すると点灯します。
☞ P35

5 タイマーランプ
タイマー運転中に点灯します。
☞ P31

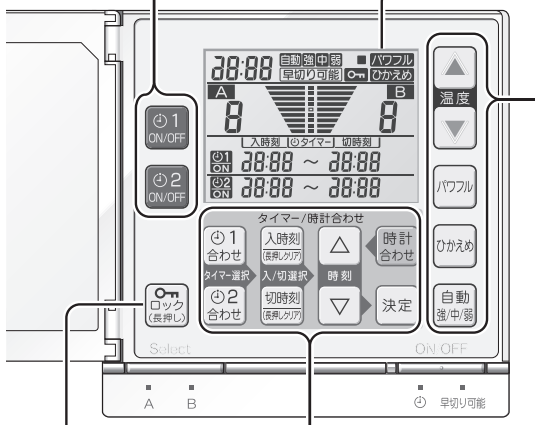
6 Selectスイッチ
床暖房運転する面を切り替えます。
（運転面切替機能ありタイプのみ）
☞ P37

7 Aランプ・Bランプ
A面B面のうち、床暖房運転をしているもののランプが点灯します。
☞ P37

＊「赤」はオレンジ色に、「緑」は黄緑色に感じられることがあります。

各部のなまえとはたらき（つづき）

図はふたを開けた状態。
中には、表示画面と、暖房の調節やタイマーの設定などをする操作部があります。



8 **タイマー1 ON/OFF スイッチ**
タイマー2 ON/OFF スイッチ
タイマー運転を「入」「切」します。
☞ P31

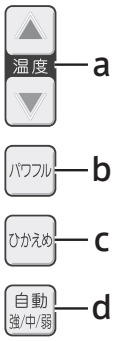
9 **表示画面**
☞ P15

10 暖房の強さを調節するスイッチたちです。
☞ 右のページ

12 **ロックスイッチ**
リモコンの操作を受け付けないようにすることができます。
☞ P45

11 時刻合わせと、タイマー運転の時間帯設定に使うスイッチたちです。
☞ 右のページ

10 暖房の強さを調節するスイッチたち



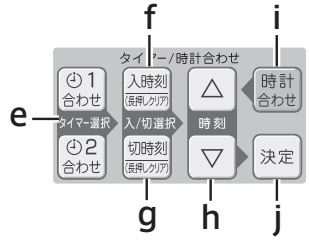
a **温度▼／▲スイッチ**
温度レベルを調節します。
☞ P23

b **パワフルスイッチ**
パワフル運転を「入」「切」します。
☞ P39

c **ひかえめスイッチ**
ひかえめ運転を「入」「切」します。
☞ P41

d **運転モードスイッチ（自動／強／中／弱）**
運転モードを切り替えます。（Rタイプのみ）
☞ P21

11 時刻合わせとタイマー運転の時間帯設定に使うスイッチたち



e **タイマー1合わせスイッチ**
タイマー2合わせスイッチ
タイマー運転する時間帯を設定するときに押します。
☞ P25

f **入時刻スイッチ**
タイマーの入時刻を変更できるようにします。
☞ P25

g **切時刻スイッチ**
タイマーの切時刻を変更できるようにします。
☞ P25

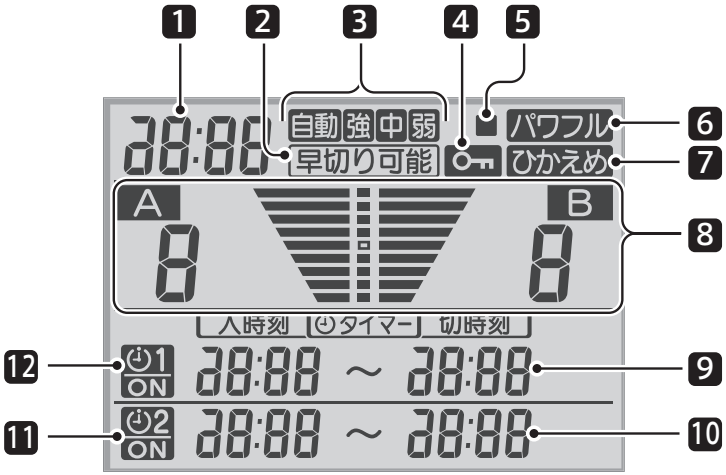
h **時刻▽/△スイッチ**
時計合わせやタイマー運転の時間帯変更時に、表示時刻を変更します。
☞ P17,25

i **時計合わせスイッチ**
時計を合わせるときに押します。
☞ P17

j **決定スイッチ**
時刻を確定します。
☞ P17,25

各部のなまえとはたらき（つづき）

表示画面です。
暖房のしかたや強さに関する表示は上半分に、タイマー運転に関する表示は下半分に、それぞれ配置しています。



1 時刻表示
現在時刻を表示します。
☞ P17

2 早切り可能表示
床暖房運転が約2時間継続すると表示します。
☞ P35

3 運転モード表示（自動・強・中・弱）
運転モードを表示します。
(Rタイプのみ)
☞ P21

4 ロック表示
リモコンがロックされている(スイッチ操作を受け付けないようになっている)ときに表示します。
☞ P45

5 早切り可能お知らせ機能「切」表示
早切り可能お知らせ機能を「切」に設定しているときに表示します。
☞ P36

6 パワフル表示
パワフル運転中に表示します。
☞ P39

7 ひかえめ表示
ひかえめ運転が「入」のときに表示します。
☞ P41

8 温度レベル表示
温度レベルを、バーと数字で表示します。
運転面切替機能ありタイプとなしタイプで表示の内容が異なります。
☞ P23,37

9 タイマー1 時間帯表示
タイマー1で運転する時間帯を表示します。
☞ P25,31

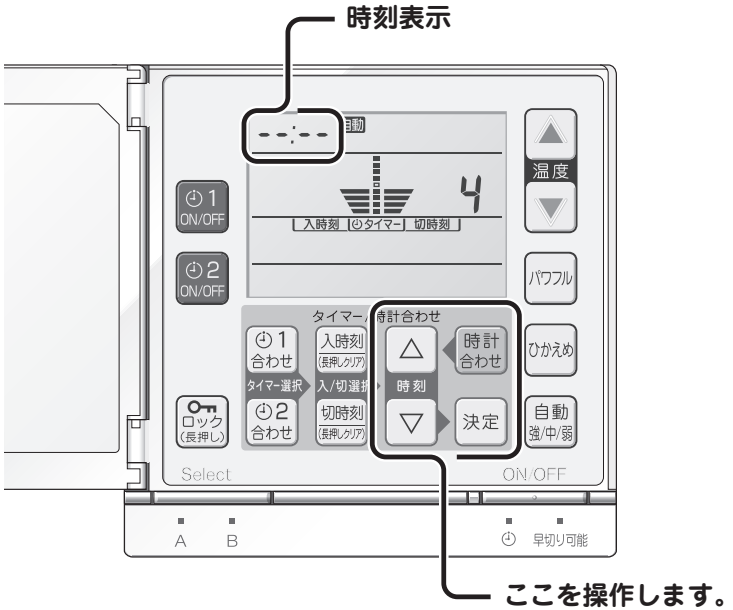
10 タイマー2 時間帯表示
タイマー2で運転する時間帯を表示します。
☞ P25,31

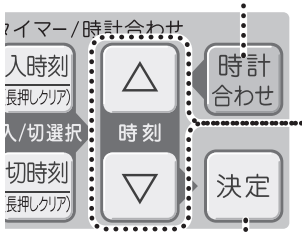
11 タイマー2 ON表示
タイマー2で運転しているときに表示します。
タイマー2の運転時間帯を設定しているときにも表示します。
☞ P25,31

12 タイマー1 ON表示
タイマー1で運転しているときに点灯します。
タイマー1の運転時間帯を設定しているときにも表示します。
☞ P25,31

時計を合わせる

初めてお使いのときや停電があった後は、時計を合わせてください。
時計合わせをしていないと、タイマー運転をすることができません。





1 **時計合わせ**スイッチを押す

時刻表示が点滅します。

0:00

2 **時刻▽／△**スイッチを押して表示時刻を変更する

一回押すと 1 分ずつ、押し続けると 10 分ずつ変わります。
時計は、24 時間表示です。

3 **決定**スイッチを押す

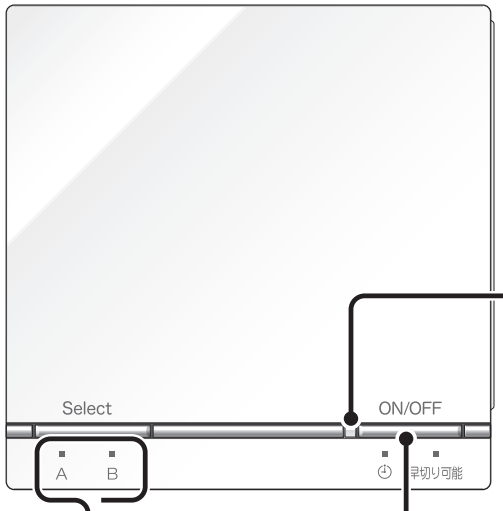
時刻が確定します。
決定スイッチを押した瞬間に 0 秒になりますので、時報に合わせて決定スイッチを押すと、より正確な時刻になります。

11:00

- 60 秒間操作をしないと時刻が確定します。

床暖房する

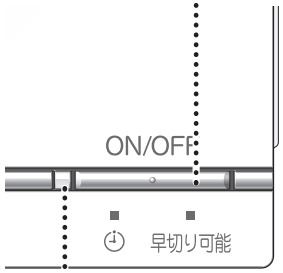
操作 1 回で床暖房開始！



ON/OFF ランプ

ここを操作します。

A ランプ・B ランプ
（運転している面が点灯します）
（運転面切替機能ありタイプのみ）



ON/OFF ランプ

1 **ON/OFF** スイッチを押す

ピピッ

床暖房運転が始まります。
ON/OFF ランプが点灯。
A ランプ・B ランプが点灯。（運転面切替機能ありタイプのみ）

暖房の強さを調整するとき
P21「運転モードを変える」
P23「温度レベルを変える」

少しひかえめに暖房したい
P41「ひかえめ運転」

強く暖房したい
P39「パワフル運転」

片方の面だけ運転したい
P37「床暖房する面を変更する」
（運転面切替機能ありタイプのみ）

運転開始時は…
運転開始時は、パワフル運転（P39）でスタート。
また、運転面切替機能ありタイプでは、A と B 両面で運転します。

床暖房を止めるには…

2 再度、**ON/OFF** スイッチを押す

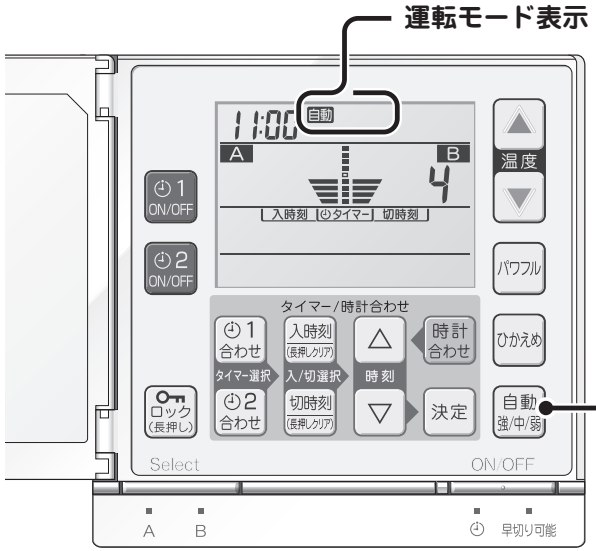
ピッ

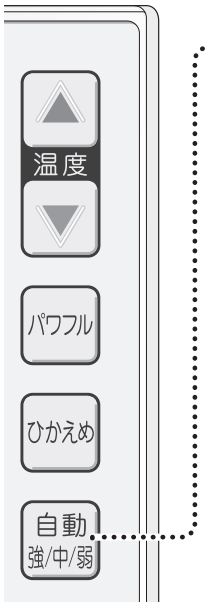
床暖房運転が停止します。
ON/OFF ランプが消灯。

早切り可能ランプについては…
P35「早切り可能お知らせ機能」

運転モードを変える（Rタイプ（室温センサー付き）のみ）

4つの運転モードから選択できます。
床暖房中でも床暖房をしていないときでも変更できます。





1 運転モードスイッチを押す

スイッチを押すごとに、**自動** → **強** → **中** → **弱** → **自動**と、運転モードが変わります。

例：

自動モード：
自動 **室温を保つように暖房します。**
温度レベルの調節ができます。
☞ P23「温度レベルを変える」

強モード：
強 **室温に関係なく、強めに暖房します。**

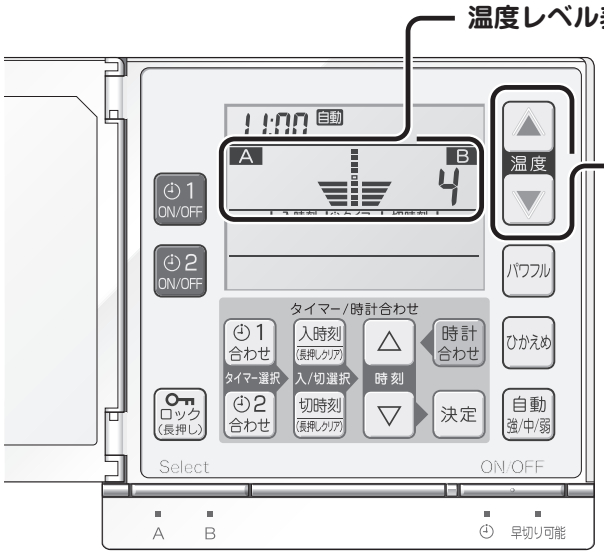
中モード：
中 **室温に関係なく、中くらいの強さで暖房します。**

弱モード：
弱 **室温に関係なく、弱めに暖房します。**

- 通常は、自動モードでのご使用をおすすめします。
- 自動以外のモードの場合、温度レベルに関する表示は現れません。
- 強モードで運転中、床温が上がりすぎた場合は、中か弱に変更してください。

温度レベルを変える

お好みの温度レベルに調節できます。
Rタイプ（室温センサー付き）の場合は、運転モードが「自動」になっていることを確認してください。
床暖房運転中でも床暖房運転をしていないときでも、変更できます。



1 **温度▼／▲スイッチを押す**

設定できる温度レベルは９段階です。

例：運転面切替機能ありタイプ

※運転面切替機能ありタイプは、温度レベル表示が上図とは異なります。
☞ P37「床暖房をする面を変更する」

■Rタイプ（室温センサー付き）の場合
温度レベルのめやすは、レベル４（黒いバーが４本点灯）で室温約 20℃です。外気温や家具の位置、居室の向きなどの条件により部屋の温度が設定温度にならないことがあります。

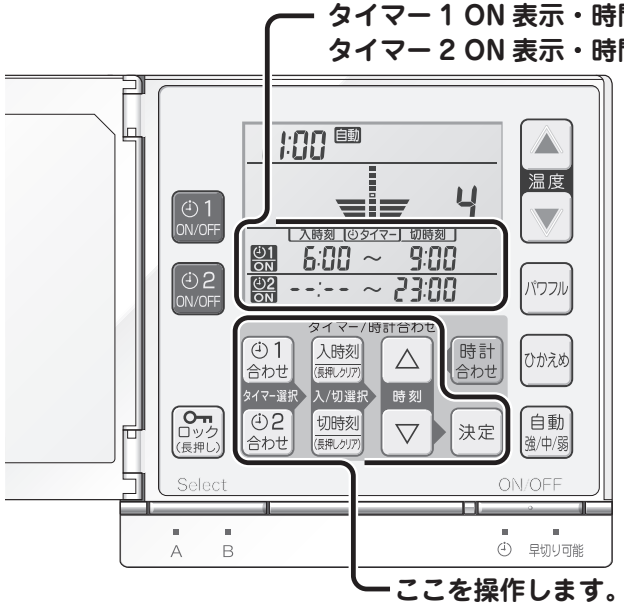
■Nタイプ（室温センサーなし）の場合
それぞれのレベルに対応する一定の能力で床暖房します。

A面とB面で温度レベルを変えたい？
運転面切替機能ありタイプでも、A面とB面とで異なる温度レベルを設定することはできません。

- 温度レベルの変更を行ったときは、あたたまるまでに時間がかかることがあります。
- リモコンは設定した温度レベルを記憶しており、次に暖房するときも同じ運転モードや温度レベルで運転を開始します。

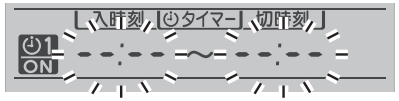
タイマー運転の時間帯を設定する

タイマー運転は、設定した時刻に床暖房の ON/OFF を自動的に行う機能です。
この項を参照し、タイマー運転で床暖房をしたい時間帯の設定をしてください。
（あらかじめ運転時間帯を設定していないと、タイマー運転できません）
設定できるタイマーは 2 つ。例えば朝用･夜用として、平日用･休日用としてなど、生活スタイルにあわせてお使いください。



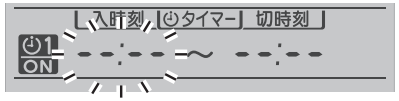
1 **タイマー 1 合わせ**スイッチを押す

タイマー 1 時間帯表示が点滅します。



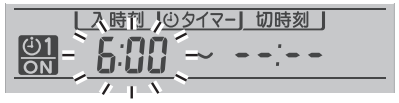
2 **入時刻**スイッチを押す

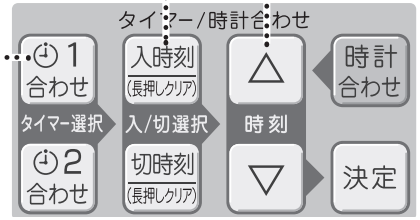
入時刻の表示が点滅します。



3 **時刻▽／△**スイッチを押す

暖房を開始する時刻を設定します。
一回押すと 10 分ずつ、押し続けると 1 時間ずつ変わります。**時計は、24 時間表示です。**



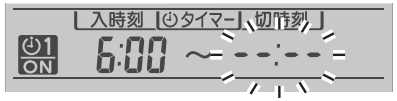


次のページへ

タイマー運転の時間帯を設定する（つづき）

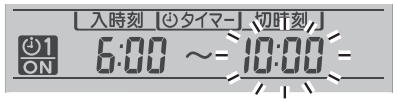
4 **切時刻**スイッチを押す

切時刻の表示が点滅します。



5 **時刻▽／△**スイッチを押す

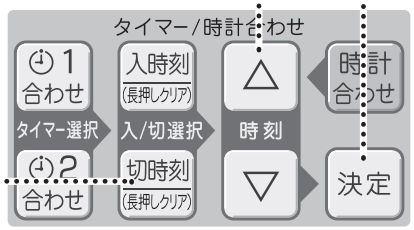
暖房を停止する時刻を設定します。



6 **決定**スイッチを押す

タイマー１ ON 表示が点滅したのち消灯します。

これで運転時間帯の設定が完了しました。



では…
タイマー運転を「ON」しましょう！
☞P31「タイマー運転で床暖房する」

タイマー２の運転時間帯設定は…

- 手順 **1** で、**タイマー２合わせ**スイッチを押すと、同様に設定できます。

切りタイマー・入りタイマーとして使いたいとき

- 切りタイマーとして使用したいときは、「入時刻」を「--:--」にし、「切時刻」のみ設定します。
  入りタイマーとして使用したいときは、「切時刻」を「--:--」にし、「入時刻」のみ設定します。
- 入時刻スイッチ、切時刻スイッチをそれぞれ長押しすると「 --:--」にすることができます。

設定時のヒント

- 設定中に 60 秒間操作しないでいると、その状態で運転時間帯が確定します。

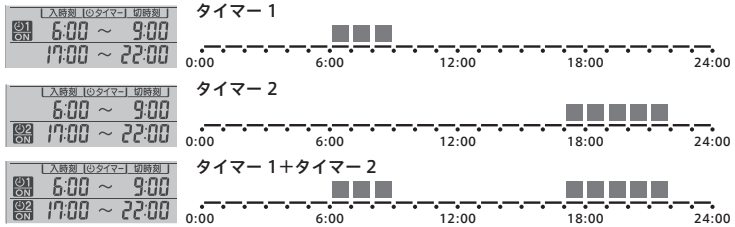
タイマーの設定ができない？

- 時計合わせはしてありますか？時刻表示が --:-- だと、タイマーの設定ができません。
- タイマー運転中ではありませんか？タイマー運転中に、タイマー運転が ON 側のタイマーの設定はできません。
  ☞ P31「タイマー運転で床暖房する」

タイマー運転の時間帯を設定する（つづき）

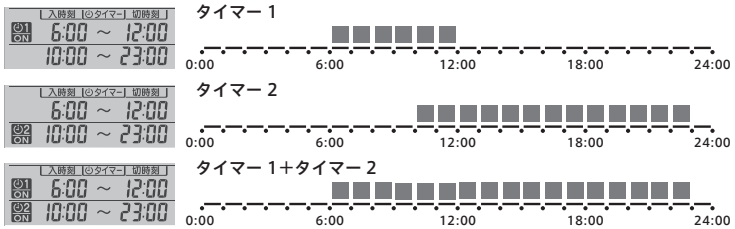
タイマーの上手な使いかた

■例 1）タイマー 1 は朝用に、タイマー 2 は夜用に



- タイマー 1 とタイマー 2 の両方を ON にすると、朝の起床時、帰宅時にあたたかいお部屋で過ごせます。もちろん切り忘れの心配もありません。

■例 2）タイマー 1 は平日用に、タイマー 2 は休日用に



- 上記の例のようにタイマー 1 とタイマー 2 の運転時間帯が重なっている場合に、タイマー 1 とタイマー 2 の両方を ON にすると、タイマー 1 の「切時刻」になっても、床暖房は切れることなく継続し、タイマー 2 の「切時刻」まで運転します。

タイマー設定できる条件、できない条件

- タイマー運転で設定できるのは、時間帯だけです。
  運転モードや温度レベルを登録しておくことはできません。
  リモコンに表示されている運転モードや温度レベルで運転します。必要に応じてあらかじめ調節をしてください。
- タイマーの設定は、例えば、タイマー 1 を A 面用に、タイマー 2 を B 面用などのように、A 面と B 面を個別に設定することはできません。
  入時刻になると A･B 両面で「入」になり、切時刻になると A･B 両面で「切」になります。（運転面切替機能ありタイプ）

時刻設定のコツ

- 床暖房は、「入」になってからあたたまるまでにある程度の時間がかかります。「入時刻」は、あたたまっていてほしい時刻の 30 分ほど*前に設定しておくことをおすすめします。

＊お部屋の大きさや気温などにより、あたたかくなるまでの時間が異なります。お客様のお部屋やその時々の気温に応じ、「入時刻」の調節をしてください。

- 床暖房を 2 時間程度継続すれば、運転を「切」にしても、その後 30 分程度は床にあたたかさが残ります。「切時刻」は、あたたかさがなくなってもよいと思う時刻より少し前に設定しておくと経済的です。

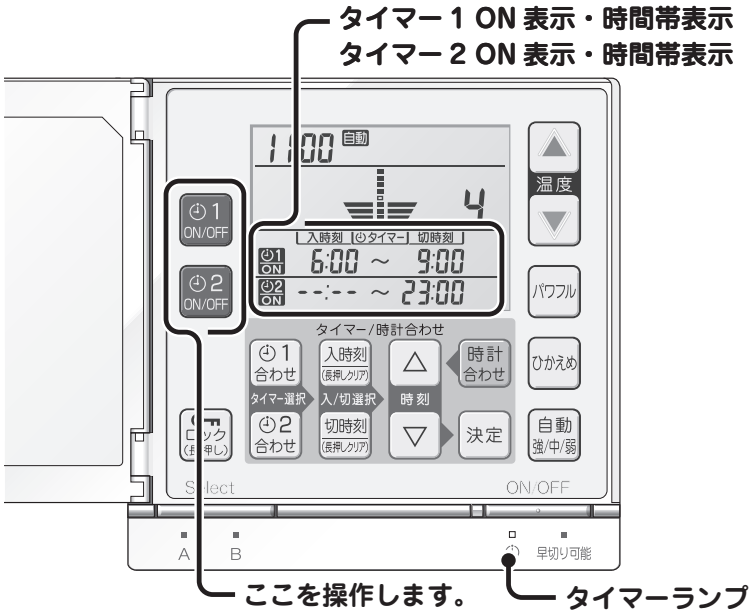
※お部屋の大きさや気温などにより、あたたかさが持続する時間が異なります。お客様のお部屋やその時々の気温に応じ、「切時刻」の調節をお願いします。

（参考）☞ P35「早切り可能お知らせ機能」

タイマー運転で床暖房する

一度 ON にすれば、毎日同じ時間帯に自動的に床暖房します。

運転時間帯の設定は完了していますか？
☞ P25「タイマー運転の時間帯を設定する」



1 **タイマー 1 ON/OFF** スイッチを押す

タイマー 1 ON 表示が点灯します。

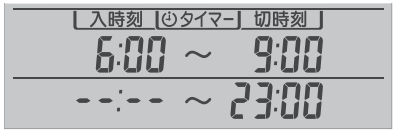
タイマーランプも点灯します。

- 上図の場合、午前 6 時に床暖房が始まり、午前 9 時に停止します。

タイマー運転を解除するには…

2 **タイマー 1 ON/OFF** スイッチを押す

タイマー 1 ON 表示が消灯します。



タイマーランプも消灯します。

タイマー 2 は…
タイマー 2 ON/OFF スイッチを押すと、同様にタイマー 2 の「入」「切」ができます。

タイマー運転で床暖房する（つづき）

タイマー運転で床暖房が始まると…

- 最初はパワフル運転で床暖房します。（床暖房を停止した後すぐの場合は、パワフル運転を行わないことがあります）
- 最初はA面とB面の両面で床暖房します。（運転面切替機能ありタイプ）

タイマー運転中でも、いつでも床暖房を「入」「切」したり温度レベルを変えたりすることができます

- タイマー運転中（床暖房しているとき、床暖房していないとき）でも、いつでもON/OFFスイッチで床暖房を「入」「切」できます。
  タイマー運転中で床暖房していないときにON/OFFスイッチを押して床暖房を始めると、次のタイマー運転の「切時刻」まで床暖房してから「切」になります。
  タイマー運転中で床暖房しているときにON/OFFスイッチで床暖房を「切」にするとすぐに床暖房が停止します。次のタイマー運転の「入時刻」になると床暖房が始まります。
- タイマー運転中（床暖房しているとき、床暖房していないとき）でも、いつでも温度レベルや運転モードを変更できます。ひかえめスイッチやパワフルスイッチ（床暖房しているとき）も操作できます。

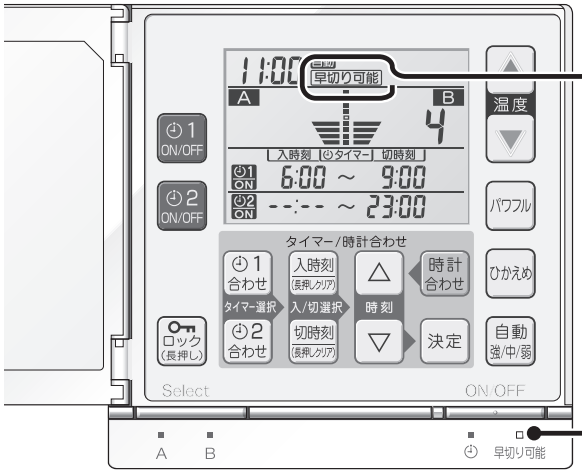
※タイマー運転の「入時刻」を過ぎてから、タイマーON/OFFスイッチを押しても、床暖房運転はすぐには「入」になりません。

タイマー運転中（タイマーランプが点灯しているとき）にできないこと

- 時計合わせの操作はできません。
- タイマー運転がONの側の、タイマーの時間帯設定はできません。
  例）タイマー1運転中（タイマー1ON表示が点灯中）に、タイマー1合わせスイッチを押しても操作を受け付けません。

早切り可能お知らせ機能

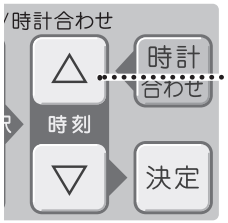
床暖房をして十分に床があたためられると、床暖房を「切」にしても、その後30分程度は床にあたたかさが残ります。お出かけ前や、就寝の前などに早めに床暖房を「切」にする使いかたをすると経済的です。
本リモコンは、床暖房を約2時間継続すると、早切り可能ランプや早切り可能表示が点灯して「切」にするめやすをお知らせします。



- 床暖房を「切」にしてから床があたたかさをどのくらい持続できるかは、住宅の構造や外気温、室温などで異なり、またその感じ方も個人差があります。床暖房運転を「切」にしてから寒く感じるまでの時間が短い場合は、床暖房運転を停止するタイミングを遅くしてください。

早切り可能お知らせ機能を「切」にする

床が十分にあたたまっても早切り可能ランプが点灯しないようにできます。
床暖房が停止し、タイマー運転もしていない（タイマーランプが消灯）ときに、操作してください。



1 **時刻△スイッチを長押しする**
ピッ

表示画面に■が点灯します。
これで、「早切り可能お知らせ機能」が「切」になりました。

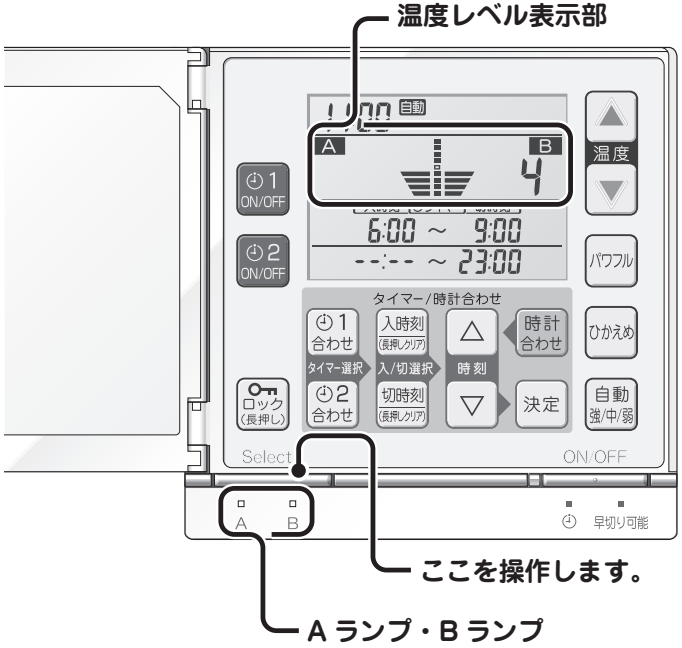
早切り可能お知らせ機能を「入」にするには…

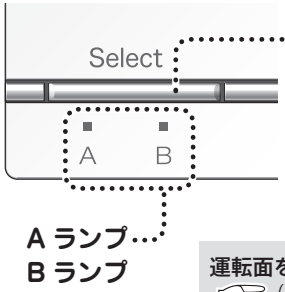
2 再度、**時刻△スイッチを長押しする**
ピッ

表示画面の■が消灯したのを確認してください。

床暖房する面を変更する（運転面切替機能ありタイプのみ）

床暖房する面を切り替えます。
床暖房運転中に操作してください。





1 Select スイッチを押す

Select スイッチを押すごとに、
A・B 両面→A 面→B 面→A・B 両面
と切り替わります。
A ランプ・B ランプは、どの面を暖房する設定になっているかを表示します。

運転面を切り替えると、温度レベル表示部も変化します
（参考）P23「温度レベルを変える」

A/B 両面：

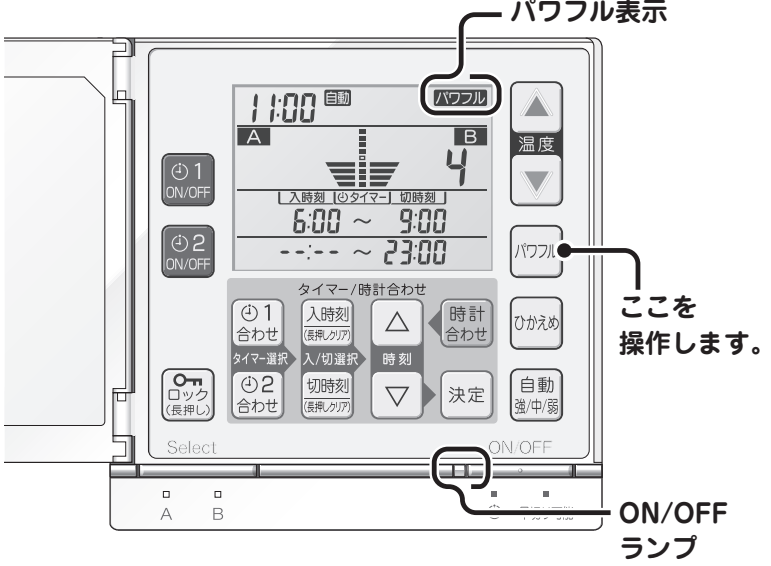
A 面のみ：

B 面のみ：

※R タイプの場合に、運転モードが「自動」以外に設定されている場合は、温度レベルを表示する数字や黒バーなどは表示されません。
（参考）P23「温度レベルを変える」

パワフル運転

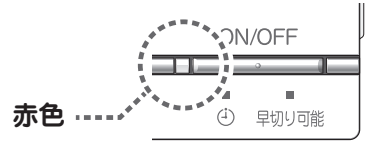
早くあたためるため、最大能力で暖房する機能です。
時間が経つと、パワフル運転は自動的に停止して、通常運転に戻ります。
床暖房運転中に操作してください。



⚠注意 パワフル運転を繰り返したり、床がすでにあたたまっているときにパワフル運転を行ったりすると、床温が高くなりすぎて低温やけどや皮膚障害を起こすおそれがあります。床が熱いと感じたら、パワフル運転を止めてください。

1 **パワフル**スイッチを押す

パワフル運転がスタートします。
ON/OFF ランプが緑色から赤色に変わります。



表示画面にパワフル表示が点灯します。

パワフル運転を止めるには…

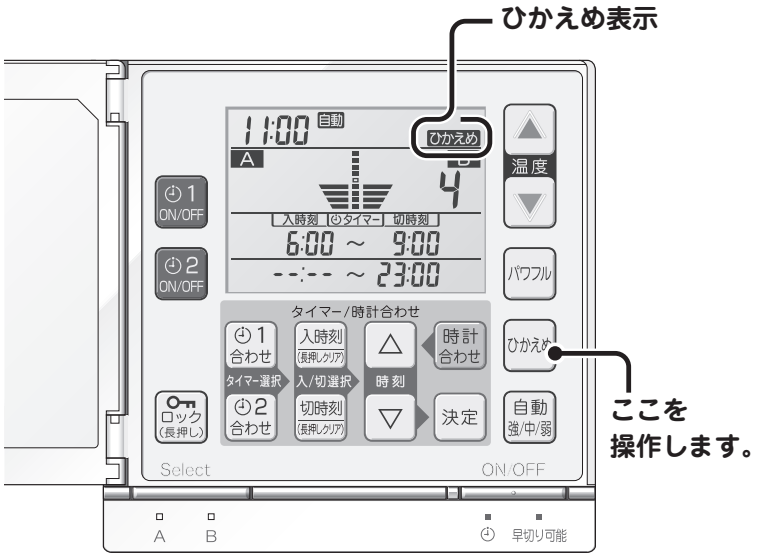
2 再度、**パワフル**スイッチを押す

ON/OFF ランプが赤色から緑色に変わり、**通常運転に戻ります。**
表示画面のパワフル表示が消灯します。

床暖房開始時には、いつもパワフル運転
早くあたためるために、運転開始時はパワフル運転で床暖房します。約 30～60 分後に通常運転（ON/OFF ランプが緑色になり、パワフル表示が消灯）に切り替わります。
ただし、床暖房を停止したあとですぐ再運転したときは、床温を上げ過ぎないようにパワフル運転をしないことがあります。

ひかえめ運転

通常より少し弱い能力で運転するモードです。
設定した温度レベルに対し、通常より弱く暖房するため、お住まいが高気密·高断熱住宅である場合や、春先や秋口など弱く暖房することが適している場合に、より快適に暖房できます。
床暖房運転中でも運転を停止しているときでも、「入」「切」できます。



1 **ひかえめ**スイッチを押す

ひかえめ運転モードになります。
表示画面にひかえめ表示が点灯します。

■Rタイプの場合
運転モードが「自動」の場合、温度レベルのめやすはレベル4で室温約19℃になります。運転モードが「強」「中」「弱」の場合もそれぞれ弱めに床暖房します。

■Nタイプの場合
温度レベルを3段階下げて運転します。レベル3以下に設定している場合も、3段階分低めのレベルで運転します。

ひかえめ運転モードをやめるには…

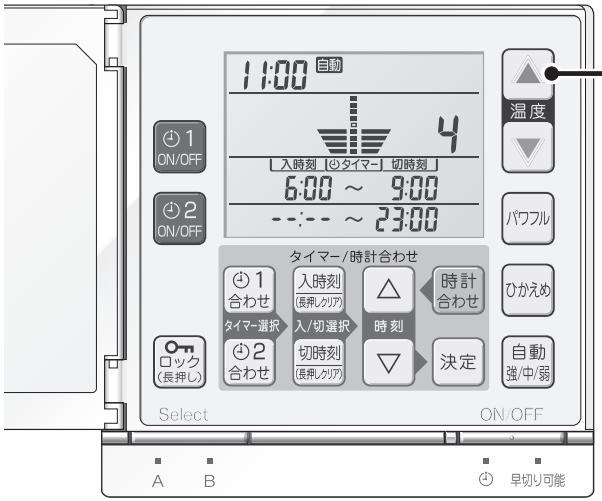
2 再度、**ひかえめ**スイッチを押す

表示画面のひかえめ表示が消灯します。

ひかえめ運転モードのときにパワフル運転するとどうなるの？
パワフル運転の時間を10～20分に短縮します。

操作音を消す

スイッチを押したときの操作確認音を消すことができます。
床暖房が停止し、タイマー運転もしていない（タイマーランプが消灯）ときに、操作してください。



ここを操作します。

1 **温度▲スイッチを長押しする**
ピッ・ピッ
操作音が消えます。

操作音が出るようにするには…

2 再度、**温度▲スイッチを長押しする**
ピッ・ピッ・ピッ
操作音が出るようになります。

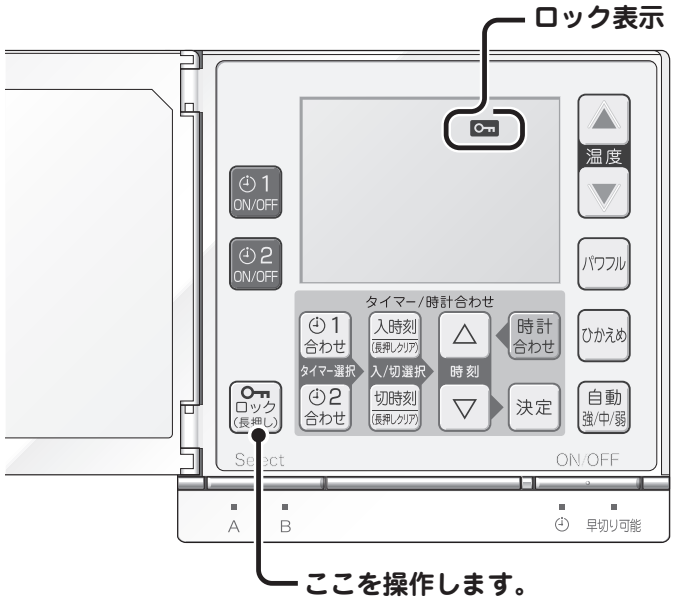
リモコンの操作音について（操作音を消していない場合）

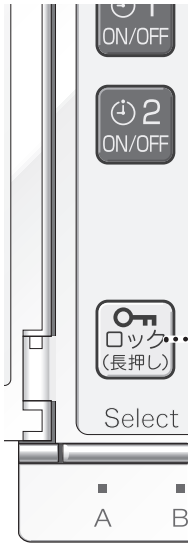
有効なスイッチ操作の場合：ピッ
無効なスイッチ操作の場合：ピピピッ

有効なスイッチ操作が行われた場合、リモコンは「ピッ」という音で操作を受け付けたことをお知らせします。（ON/OFF スイッチを押して床暖房を「入」にしたときは「ピピッ」とお知らせします。）
例えば、床暖房が「切」の状態のときに Select スイッチを押すなど、操作が無効である場合には、「ピピピッ」という音でお知らせします。
※操作音を消した場合は、警告時に出る音も消えます。

ロック機能

お子様のいたずらなどを防止するため、リモコンにロックをかける（操作を受け付けないようにする）ことができます。
床暖房が停止し、タイマー運転もしていない（タイマーランプが消灯）ときに、操作してください。





1 **ロック**スイッチを長押しする

ピッ

リモコンにロックがかかります。
ロック表示が点灯します。（ロック表示以外の表示は消灯します）

※リモコンがロック状態にあるときには、すべてのスイッチ操作を受け付けません。ON/OFF スイッチを押すと、「ピピピピピッ」と音がして、リモコンがロックされていることをお知らせします。

ロックを解除するには…

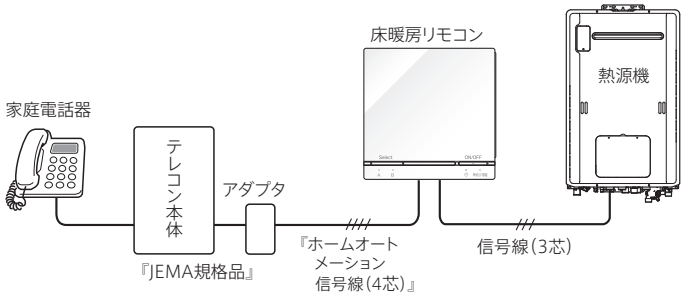
2 再度、**ロック**スイッチを長押しする

ピッ

リモコンのロックが解除されます。
ロック表示が消灯し、表示画面は元の表示に戻ります。

ホームオートメーション機能

この機能は、床暖房リモコンが接続できるホームオートメーションの設備がお住まいに備えられている場合にのみ使用できます。



(1) テレコンへの配線を行ってください。
テレコントローラへの配線のしかたは、設置工事説明書ならびにテレコントローラの取扱説明書をよくお読みになってから行ってください。

(2) テレコンの操作をします。
外出先や帰宅途中などの遠隔地から電話（プッシュホンなどトーン信号を送信できるもの）により、ON/OFF スイッチの操作と同一の操作が行えます。

※集中制御コントローラおよびテレコンによりタイマー運転の解除はできません。
ご旅行などで長期の間不在になる場合には、タイマー運転を解除（タイマーランプを消灯）してからお出かけください。

日常のお手入れ

リモコンの表面が汚れたときは、台所用中性洗剤（野菜・食器洗い用）を含ませた布で軽く拭き取ってください。台所用中性洗剤（野菜・食器洗い用）以外の洗剤やみがき粉・シンナー・ベンジン・エタノールやたわしなどの硬いものを使用しないでください。表面の光沢や印刷·文字などが消えたり、傷つき、変形、変質、変色の原因となります。

故障かな？と思ったら

故障かな？と思ったらすぐに使用を中止して、下記のことをお調べください。

リモコンを操作していて…

表示画面が点灯しない	**停電していませんか？**	停電の復帰を待ってから、お使いください。
	熱源機の電源は「入」になっていますか？	熱源機の電源を「入」にしてください。
温度レベルが調節できない	**R タイプの場合、運転モードが「自動」以外になっていませんか？**	運転モードを「自動」にしてください。 ☞ P21
タイマーの設定ができない	**タイマー運転中（タイマーランプが点灯）ではありませんか？**	タイマー運転を解除してから操作してください。 ☞ P28,34
タイマー運転ができない	**時計が --:-- になっていませんか？** **(5 分以上停電すると、時計が --:-- になります)**	時計合わせをしてください。 ☞ P17
	操作手順は正しいですか？	操作手順を確認してください。 ☞ P25,31

リモコンを操作していて…

タイマー設定した時間帯に床暖房しない	**時計の時刻は正しいですか？**	正しい時刻に時計合わせをしてください。 ☞ P17
ON/OFF スイッチを押しても、「ピピピピピッ」と音がするだけで床暖房しない	**リモコンにロックがかかっています。**	ロックを解除してください。 ☞ P45
時刻表示部に 3 14 が点滅する	**室温センサーの故障です。**	お買い上げの販売店またはもよりの東京ガスへご連絡ください。
時刻表示部に 3 14 以外の数字(3 桁)が点滅する	**熱源機の故障が考えられます。** **※ON/OFF ランプとタイマーランプが点滅していませんか？**	熱源機の取扱説明書を参照して、対処してください。
操作していないのにリモコンから音が出た	**時刻表示部に 3 桁の数字が点滅していませんか？**	時刻表示部の数字を確認し、上記に従ってください。

故障かな？と思ったら（つづき）

床のようす・床の温度

床があたたかくならない（または熱すぎる）	**温度レベルの設定は適切ですか？**	温度レベルを調節してください。☞ P23
床がなかなかあたたまらない **あたたまるのに時間がかかる**	**床の仕上げ材の種類や外気温、住宅の構造などによってはあたたまりにくいことがあります。** **【あたたまるまでの目安】** **フローリング　：約30分~1時間** **畳･タイル･天然石：約1~2時間** **※床温が30℃以上にならない床仕上げ材もあります。**	異常ではありません。 タイマー運転を使うと、あたたまっていてほしい時刻より早く床暖房を開始することができます。☞ P25
床のあたたかさが場所によって違う	**温水式床暖房は、チューブ内に温水を循環させる装置で床をあたためています。チューブのあるところとないところでは、床面の温度に若干差が生じることがあります。**	異常ではありません。

床のようす・床の温度

床暖房の温度を変更していないのに、床の温度が下がった	**早く温度を上げるために、床暖房を開始した直後は高い温度のお湯を循環させます。しばらくするとその温水温度を下げることがあります。**	異常ではありません。☞ P39
床の温度が変動する	**他の温水暖房端末を使っていると、温水の温度が変動することがあります。** **また、熱源機が温水の温度を変更する動作をすることがあります。**	異常ではありません。
床暖房を使用中に音がする	**床暖房の熱によって装置本体（放熱部品）や床の仕上げ材、床の構造体が膨張・収縮し、音が発生することがあります。また温水の通水音が聞こえることもあります。**	異常ではありません。

※以上のことを調べても症状が変わらない、あるいは不具合がある場合は、ご自分で修理せず、お買い上げの販売店またはもよりの東京ガスにご連絡ください。

アフターサービスについて

■ アフターサービスを依頼する前に

サービスを依頼する前に 49 ～ 52 ページの「故障かな？と思ったら」の項でもう一度確認してください。確認の上、それでも不具合がある場合は、ご自分で修理をなさらないで、リモコンの ON/OFF スイッチを「切」にして、お買い上げの販売店またはもよりの東京ガスへお問い合わせください。

■ アフターサービスをお申し付けのときは次のことをお知らせください

①床暖房リモコンの品名（リモコンのふたの裏に表示されています）
②現象および故障表示など（できるだけ詳しく）
③ご住所・ご氏名・電話番号
④訪問希望日
※現象によっては熱源機の品名をお尋ねする場合があります。できましたら熱源機の品名もあらかじめご確認ください。

■ 保証について

70 ページが保証書になっています。
必ず「販売店名・購入日」などの記入をお確かめになり、保証内容をよくお読みの後、大切に保管してください。
保証期間経過後の故障修理については、修理により製品の機能が維持できる場合は、ご希望により有料で修理致します。
保証書を紛失されますと保証期間内であっても修理費をいただく場合がありますので、大切に保管してください。

■ アフターサービスなどの連絡先

お買い上げの販売店またはもよりの東京ガスにご連絡ください。
別添の「東京ガス事業所一覧」を参照してください。

Safety precautions

To ensure safety when using the product, be sure to heed the following precautions. Each of the symbols shown below indicates important safety information. The symbols and their significance are as follows.

⚠ WARNING	This indication designates cases in which improper operation could result in death, serious injury, or fire.
⚠ CAUTION	This indication designates cases in which improper operation could result in injury or property damage.
NOTICE	This indication designates information that users must understand to ensure safe and problem-free operation of the product.

The symbols below have the following significance.

General Warning/ Precaution

Generally Prohibited

Do Not Disassemble

Mandatory Action

Do Not Touch With Wet Hands.

Safety precautions (cont.)

To prevent unexpected accidents

⚠ WARNING

What to do in case of earthquake, fire or other emergency.

If an earthquake, fire or other emergency occurs, turn off the floor heating system immediately. Also follow the instructions in the heat source unit operating manual and take the necessary actions for the heat source unit.

Entrust installation work to qualified contractors.

Ask your dealer or the nearest Tokyo Gas office to mount the remote controller and install any ancillary equipment. Installation by unqualified personnel could result in equipment failure, electrical shock, or fire.

Mandatory Action

What to do in the event of an abnormality.

If you notice unusual sounds, water leakage, unusual odors or other abnormalities, turn off the floor heating system immediately and contact your dealer or the nearest Tokyo Gas office.

Handling the remote controller

⚠ WARNING

Do not modify or disassemble the remote controller.

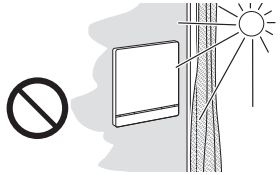
Never attempt to modify or disassemble the remote controller yourself. Doing so could cause an accident or malfunction.

Disassembly Prohibited

⚠ CAUTION

Avoid high temperatures and direct sunlight.

If the remote controller is exposed to direct sunlight or warm air from other heating appliances, accurate sensing of the room temperature will not be possible. (This applies only to R type models.) Furthermore, such exposure could cause discoloration or deformation of the remote controller.



Handle with care.

Handle the remote controller with care.
Applying more force than is necessary could damage the remote controller or cause malfunction or injury.

Mandatory Action

Safety precautions (cont.)

Handling the remote controller

NOTICE

Cleaning the remote controller.

When the surface of the remote controller becomes dirty, wipe it lightly using a cloth moistened with kitchen detergent (for washing vegetables or dishes). Do not use other substances to clean the remote controller. Doing so could result in scratches, deformation, degradation or discoloration.

Keep children away from the remote controller.

Prevent small children from playing with the remote controller or touching its controls.

Do not let the remote controller get wet or expose it to steam.

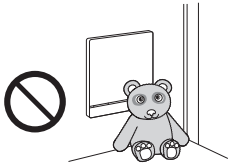
Do not splash water on the remote controller or operate it with wet hands.
Also do not expose the remote controller to steam from a rice cooker, electric kettle, humidifier or other appliance.
Doing so could allow water to seep inside from the controls and cause a malfunction.

Do Not Touch With Wet Hands

Do not cover the room temperature sensor or place obstructions near it

((R type models (with room temperature sensor) only).

Doing so could prevent the remote controller from sensing the room temperature accurately.



When operating the floor heating system

⚠ WARNING

Avoid low-temperature burns.

Raising the floor temperature and exposing the same area of skin to the heated floor for an extended period of time can cause low-temperature burns.
Particular care should be exercised when people to whom any of the following conditions apply are using the floor heating system.

Mandatory Action

- Infants and those who are bed-ridden, elderly, sick, or who cannot move about unaided
- Those who are tired or exhausted
- Those with sensitive skin
- Those with impaired skin sensation
- Those who have ingested alcoholic beverages or sleep medication

Do not place vessels or other objects containing sealed gas on the floor heating system.

Do not place spray cans, gas canisters for portable stoves, cigarette lighters or other objects containing sealed gas on the floor while the floor heating system is in use. The heat could cause the pressure to increase and result in an explosion.

Safety precautions (cont.)

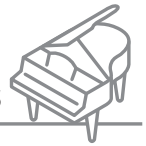
When operating the floor heating system

⚠ CAUTION

Do not use the floor heating system together with a carpet or a kotatsu (foot warmer table with quilt).
If the floor heating system is used in the condition with the floor surface covered by a carpet or other covering, the room may not warm sufficiently, and heat buildup could cause the flooring materials to crack, warp, or develop gaps.

Do not use the floor heating system for purposes other than floor heating.
Do not use the floor heating system for special purposes (e.g., drying clothes, animal care, horticulture, food storage). Doing so could cause an accident.

Cautions concerning the flooring materials



⚠ CAUTION

Do not place furniture or other objects directly on the floor heating system surface.
Heat could build up and cause the flooring materials or furniture to warp.

Do not stick sharp objects or hammer nails into the floor heating system surface, and do not drop sharp objects or otherwise apply impacts to the floor heating system surface.
Doing so could damage the floor heating system and result in water leaks.

Do not use a wheelchair or chairs or furniture with casters on the floor heating system surface.
The flooring materials could be scratched or indented.

Do not leave the remote controller for a TV or other appliance on the floor heating system surface for an extended period of time while the floor heating system is on.
Doing so could cause the remote controller to malfunction.

Use boards or other buffers when placing a piano or other heavy object on the floor heating system surface.
A load concentrated on a single point could damage the floor heating system and result in water leaks.

Quickly wipe away any water or other liquids spilled on the floor heating system surface.
Water, chemicals, soy sauce, pet excrement or other liquids left on the surface could cause the flooring materials to become discolored or rot.

Safety precautions (cont.)

Cautions concerning the flooring materials

⚠ CAUTION

Do not drag heavy objects over the floor heating system surface.

Lift and carry heavy objects when moving them. Dragging heavy objects could scratch or indent the flooring materials.
Attach felt or other soft coverings to parts of furniture such as chair legs that contact the floor surface.

Ventilate adequately when using the floor heating system for an extended period of time.

Using the floor heating system for an extended period of time in a closed room could cause people to feel unwell. Open a window or otherwise ensure adequate ventilation.
This is thought to be due to the formaldehyde contained in the adhesives and flooring materials, but causes other than the floor heating system are also possible, so consult a contractor in the event you start to feel unwell during use.

Be careful not to let chemicals adhere to the floor heating system and piping when performing preservative treatment and termite prevention under the floor.

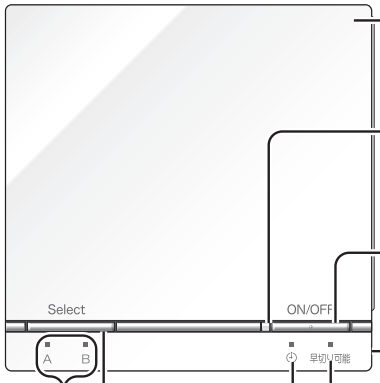
These chemicals could damage the floor heating system and result in water leaks.

When cleaning the flooring materials, follow the instructions of the flooring material manufacturer.

Flooring material replacement work must also be performed in accordance with the method specified by the flooring material manufacturer. Consult the flooring material manufacturer for details.

Names and functions of parts

The illustration below shows the condition with the cover closed.
The basic functions can be operated in this condition.



Cover
(Hook your fingers on the right edge and pull toward you to open.)

1 Power lamp/ON or OFF
This lamp lights when the floor heating system is on.
Red (high-power operation)*
Green (normal operation)*

2 Power button/ON or OFF
Use this to turn the floor heating system on and off.

3 Room temperature sensor [The sensor is located on the side of the remote controller]
Detects the room temperature. (R type models only)

4 Early-OFF OK lamp
This lamp lights when the floor heating system has been on continuously for approximately 2 hours or more.

5 Timer lamp
This lamp lights during timer operation.

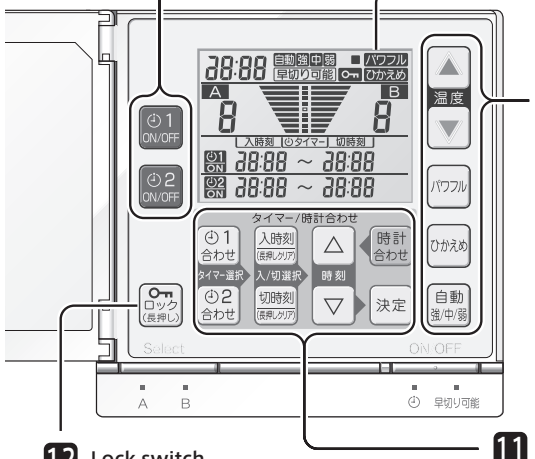
6 Select button
Use this to switch the floor heating surface to be turned on. (models equipped with the heating surface switching function only)

7 A and B lamps
The lamp corresponding to the floor heating surface (A surface and/or B surface) that is on lights.

* "Red" may appear orange, and "green" may appear yellow-green.

Names and functions of parts (cont.)

The illustration below shows the condition with the cover open.
A LCD display and controls used to adjust the heater, set the timer, and perform other operations are located inside the cover.



8 **Timer 1 ON/OFF switch**
Timer 2 ON/OFF switch
Use these to turn the timers ON and OFF.

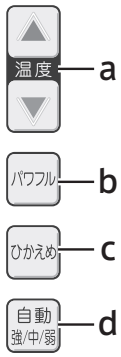
9 **LCD display**
☞ P65

10 Switches used to adjust the heater strength
☞ See the page to the right.

11 Switches used to set the clock and the timer operation time periods
☞ See the page to the right.

12 **Lock switch**
Use this to prevent remote controller operations.

10 **Switches used to adjust the heater strength**



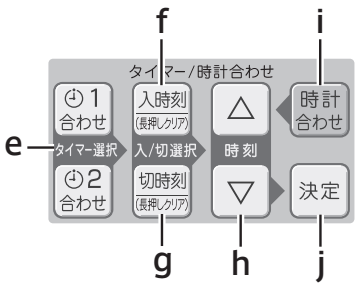
a **Temperature ▼/▲ switches**
Use these to adjust the temperature level.

b **High-power switch**
Use this to turn high-power operation ON and OFF.。

c **Low-power switch**
Use this to turn low-power operation ON and OFF.。

d **Operating mode switch (自動／強／中／弱) (Auto/High/Mid/Low)**
Use this to switch the operating mode.
(R type models only)

11 **Switches used to set the clock and the timer duration**



e **Timer 1 setting switch**
Timer 2 setting switch
Press these to set the timer operation time periods.

f **ON time switch**
Use this to set the timer ON time.

g **OFF time switch**
Use this to set the timer OFF time.

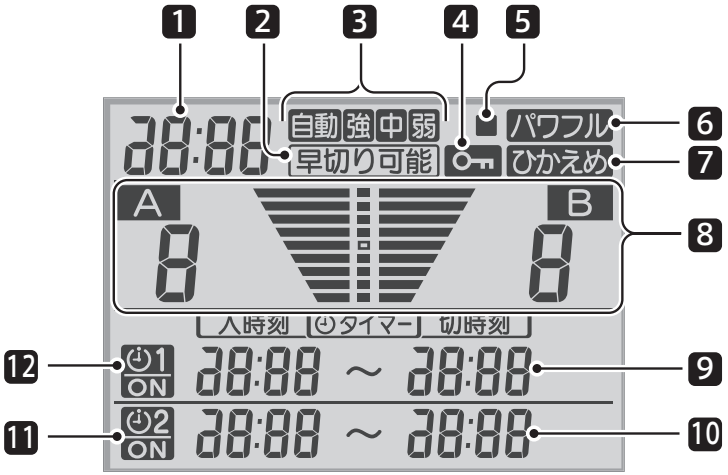
h **Time ▽/△ switches**
Use these to set the clock or to change the displayed time when changing the timer operation time periods.

i **Clock setting switch**
Press this to adjust the clock.

j **Enter switch**
Press this to enter the set time.

Names and functions of parts (cont.)

The LCD display is shown below.
Indications related to the heating operation mode and strength are located in the upper half of the display, and indications related to timer operation are located in the lower half of the display.



1 **Clock indication**
This indicates the current time.

2 **Early-OFF OK indication**
This appears when the floor heating system has been on continuously for approximately 2 hours or more.

3 **Operating mode indication**
(自動・強・中・弱)
(Auto • High • Mid • Low)
This indicates the operating mode.
(R type models only)

4 **Lock indication**
This appears when the remote controller is locked (switch operations are not accepted).

5 **Early-OFF OK notification function OFF indication**
This appears when the Early-OFF OK notification function is set to OFF.

6 **High-power indication**
This appears when high-power operation is ON.

7 **Low-power indication**
This appears when low-power operation is ON.

8 **Temperature level indication**
This indicates the temperature level both numerically and with a bar display.
This indication differs for types with and without the heating surface switching function.

9 **Timer 1 time period indication**
This indicates the Timer 1 operation time period.

10 **Timer 2 time period indication**
This indicates the Timer 2 operation time period.

11 **Timer 2 ON indication**
This appears when Timer 2 operation is underway.
It also appears while setting the Timer 2 operation time period.

12 **Timer 1 ON indication**
This appears when Timer 1 operation is underway.
It also appears while setting the Timer 1 operation time period.

保証書

品名	IFR-14A-R30	IFR-14A-R30K	IFR-14A-N30	IFR-14A-N30K
	IFR-14A-R60	IFR-14A-R60K	IFR-14A-N60	IFR-14A-N60K
	IFR-14A-RB	IFR-14A-RBK	IFR-14A-NB	IFR-14A-NBK

上記リモコンをお買い上げいただきましてありがとうございます。この保証書は、東京ガスの供給区域内において、本書記載内容で無料修理をお約束するものです。

記

1．保証期間はお買い上げの日から 2 年間とし、リモコン本体を対象にします。
　なお、下記部品については、別途以下の年数を保証致します。
　①電装基板……5 年
2．万一故障の場合は、お買い上げの販売店または、もよりの東京ガスへお申し出ください。原則として、出張修理いたします。
3．サービス員がお伺いした時に保証書をご提示ください。
4．保証期間内においても、次の場合は有償修理といたします。
　（1）住宅用途以外でご使用になる場合の不具合
　（2）取扱説明書等の記載事項によらないでご使用した場合の不具合
　（3）器具を調整、改造された場合の不具合（但し、当社都合の場合はのぞきます）
　（4）お買い上げ後、取付場所の移動、落下等による不具合
　（5）建築躯体の変形等器具本体以外に起因する当該器具の不具合、塗装の色あせ等の経年変化またはご使用に伴う磨耗等により生じる外観上の現象
　（6）強い腐食性の空気環境に起因する不具合
　（7）犬、猫、ねずみ、昆虫等の動物の行為に起因する不具合
　（8）火災や凍結、落雷、地震、噴火、洪水、津波等の天変地異または戦争、暴動等の破壊行為による不具合
　（9）電気、給水の供給トラブル等に起因する不具合
　(10) 指定規格以外のガス、電気または熱媒等をご使用したことに起因する不具合
　(11) 本保証書を紛失された場合
5．無料修理やアフターサービス等についてご不明な場合は、お買い上げの店または、もよりの東京ガスへお問い合わせください。

保証履行者
東京ガス株式会社
〒105−8527
東京都港区海岸1丁目5番20号

保証責任者
株式会社 ガスター
〒242−8577
神奈川県大和市深見台3−4

MEMO

67、68 ページはメモです。